

# 新温泉町公共施設等総合管理計画 概要版

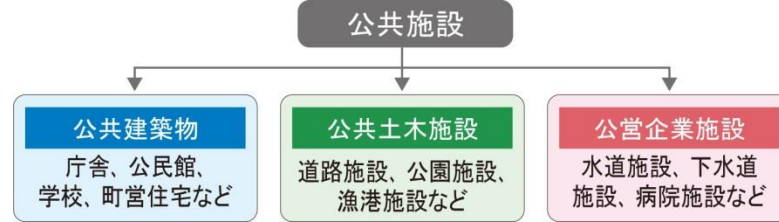
## 1. 公共施設等総合管理計画とは

いま、公共施設の老朽化が全国的に大きな問題となっています。

庁舎、公民館、学校、道路、橋梁、上下水道など、本町ではこれまで多くの公共施設を整備してきましたが、今後、これらの施設が次々と更新時期を迎えます。一方で、人口減少・超高齢社会の到来等に伴い、公共施設の利用需要等が変化しています。

本計画は、公共施設の更新に伴う財政負担の軽減・平準化や公共施設の最適な配置の実現など、長期的な視点を持って、公共施設の老朽化問題に対応していくため、その基本的な考え方や取組を明らかにするものです。

### 【計画の対象施設】



### 【計画の期間】

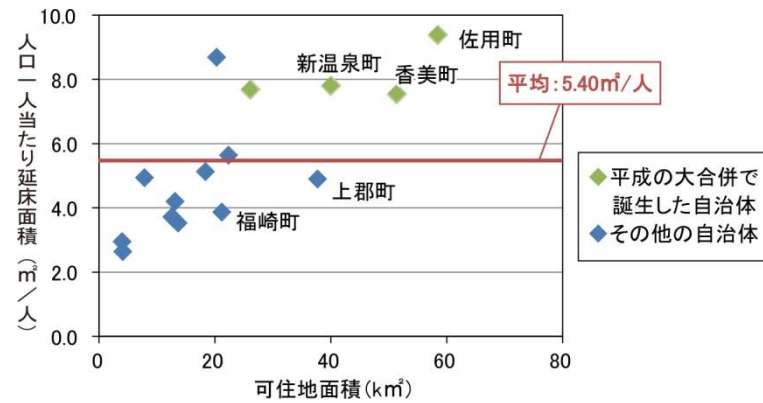
平成 29 年度から平成 68 年度までの 40 年間  
※ただし、施設類型ごとの管理に関する基本方針は今後 10 年程度

## 2. 公共施設の現状と課題

### ●公共建築物の最適化

- 184 施設、延床面積約 12.3 万㎡の公共建築物を保有しており、その規模は、類似団体平均の約 1.4 倍（本町 7.81 ㎡/人、類似団体平均 5.40 ㎡/人）

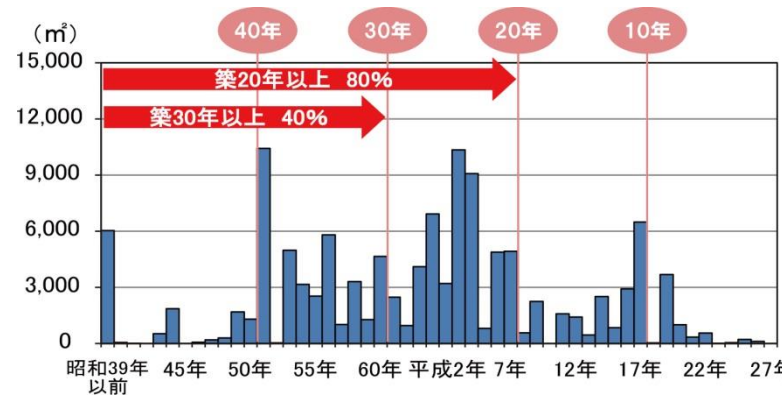
### 【人口一人当たり延床面積の類似団体との比較（近畿圏内）】



### ●安全性の確保

- 公共建築物の4割が築30年を経過しており、その割合が10年後には8割を占めるなど、今後、公共施設の老朽化が急速に進行

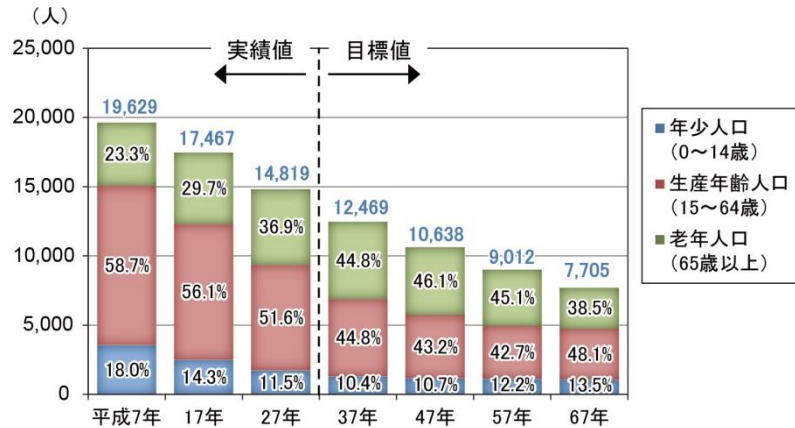
### 【築年別の公共建築物の整備状況】



### ●町民ニーズの変化への対応

- 少子高齢化が一段と進むと予想され、人口減少や人口構造の変化に伴い、公共施設の利用需要が変化

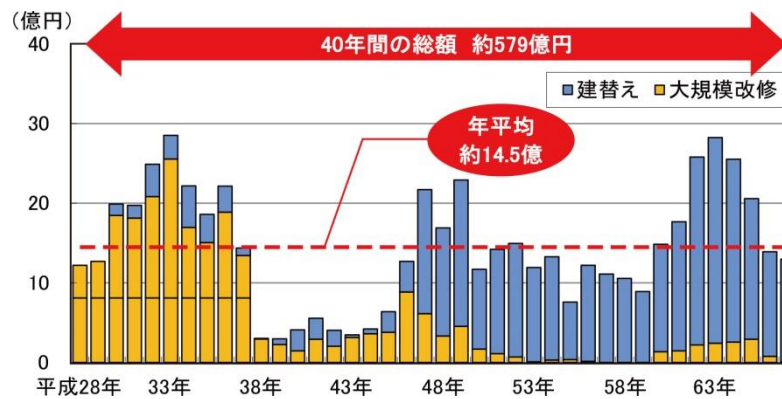
### 【人口の推移と将来見通し】



### ●財政負担の軽減

- 公共建築物の更新に 14.5 億円/年の負担が見込まれるなど、公共施設の更新に要する財政負担が他の行政サービスの提供に支障を及ぼすことが懸念

### 【公共建築物の更新費用の試算】



## 3. 公共施設マネジメントの取組の方向

### 公共施設マネジメントの原則

公共施設の老朽化問題に対応し、適切な施設サービスの提供と安定した財政運営を両立させるため、本町では、次の3つの原則を定め、公共施設マネジメントの取組を進めます。

#### ① 分野横断的な視点に基づく保有量の最適化（総量縮減）

- 役割を終えた公共施設の廃止等を実施するとともに、将来に必要な施設サービスの質と量を踏まえた施設保有量の最適化を図ります。
- 公共建築物については、従来の目的別に施設整備を行うのではなく、機能の複合化（多機能化）や用途の転用、規模の最適化を図ります。

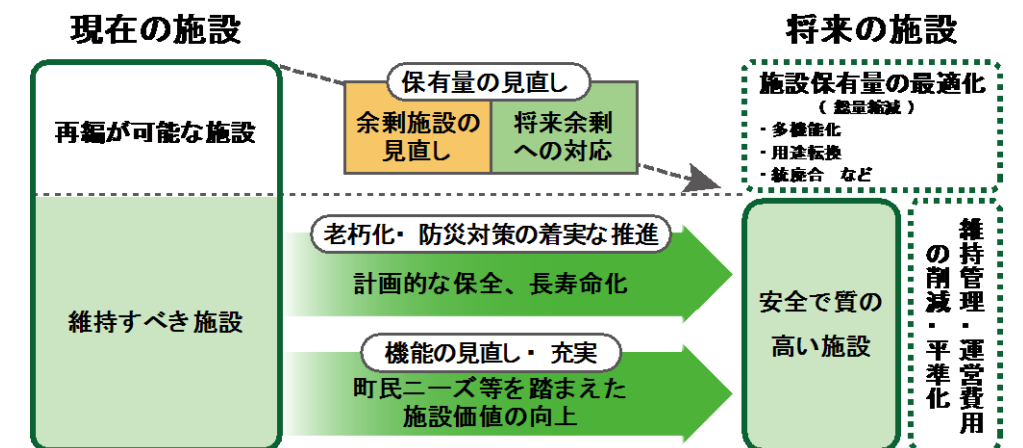
#### ② 計画的な保全による安全性の確保と長寿命化

- 定期的な点検・診断、修繕履歴等の把握・蓄積といった基礎的な取組を強化し、計画的な保全による安全性の確保や長寿命化を図ります。
- 耐震性の向上等にも配慮し、既存施設の有効活用を図ります。

#### ③ 効率的・効果的な維持管理・運営

- 業務内容の見直しによる施設サービスの維持・向上、光熱水費を含めた日常的な維持管理・運営費用の削減を図ります。
- 多様な主体との協働による維持管理・運営を促進、保有する公的不動産を最大限生かした増収施策等の取組を強化します。

### 【公共施設マネジメントの展開イメージ】



※公共施設マネジメントとは、町民に提供する施設サービスの水準を適切に維持するため、施設保有量の見直しや施設の長寿命化など、保有する公共施設を最適に維持管理し、有効活用を図るための取組をいいます。

### 数値目標

- 公共建築物
  - 施設保有量（延床面積）を40年間で約4割削減
- 公共土木施設
  - 維持管理・更新等に係る費用の削減・平準化の徹底、長期的な観点で必要性が認められない施設の総量縮減を検討
- 公営企業施設
  - 独立採算の原則のもと、経営状況等を踏まえた施設保有量の最適化

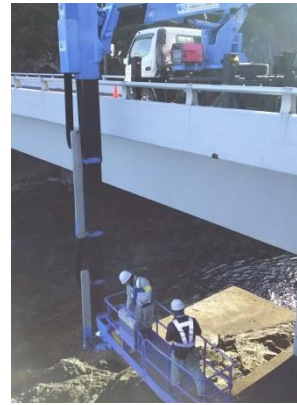
※公共土木施設及び公営企業施設については、数値目標は設定しません。



## 4. 公共施設の管理に関する基本的な考え方

### ① 点検・診断等

- ・日常点検、パトロール（巡視）の充実による不具合の早期発見など安全の確保
- ・点検マニュアル等を作成し、点検結果の一定の水準を確保
- ・施設の劣化、損傷等を把握・診断するための定期点検の充実



定期点検（橋梁）

### ② 維持管理・修繕・更新等

- ・点検・診断等により施設の状況を把握し、必要な対策を実施
- ・点検・診断結果や対策履歴等の蓄積によるメンテナンスサイクルの構築
- ・施設の重要度を考慮した施設ごとの維持管理手法の設定、個別施設計画の策定による修繕・更新費用の平準化や削減
- ・施設の適正利用や清掃などきめ細やかな日常的維持管理等を推進

### ③ 安全確保、耐震化

- ・点検結果や通報等により、危険性が認められた施設の安全確保対策の迅速な実施、庁内での情報共有や対策の水平展開
- ・供用廃止し、利用見込みのない施設の除却（解体）
- ・不特定多数の市民が利用する施設や災害時の避難施設、活動拠点等となる施設の計画的な耐震化

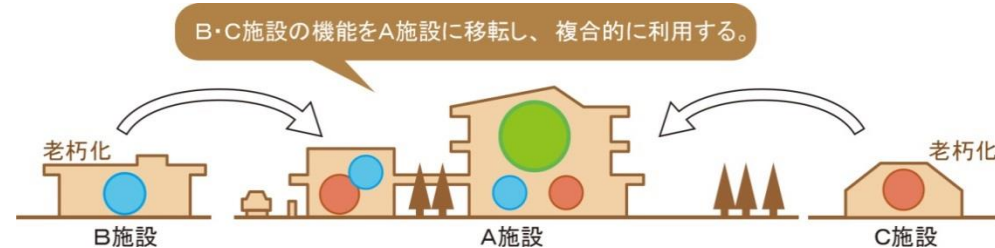
### ④ 長寿命化

- ・損傷が軽微である段階から修繕等を行う予防保全への転換
- ・優先的に予防保全を実施すべき施設や部位等を選別し、効率的・効果的な修繕等を実施
- ・公共建築物の建替え周期は60年を基本とし、さらに長期使用が可能な場合は、目標使用年数を70年以上に設定

### ⑤ 統合、廃止等

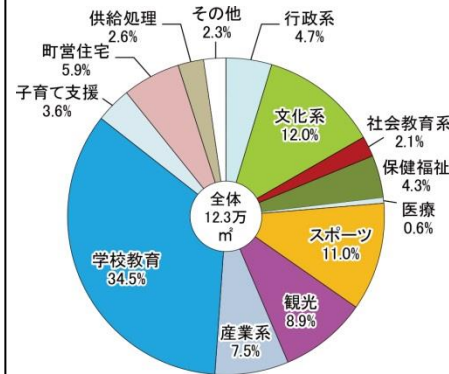
- ・施設機能に着目した再編による施設保有量の縮減
- ・用途や目的が重複している施設の統合や、公共サービスの必要性が乏しくなっている施設の廃止を検討
- ・各施設機能を集約する拠点となりうる施設の複合化
- ・最適な施設運営手法による費用対効果の向上
- ・未利用施設の売却・貸付による施設整備に要する財源の確保
- ・公共建築物など既存施設を単独で建替える場合の規模の適正化（減築）

#### 【複合化のイメージ】



## 5. 施設類型ごとの管理に関する基本方針

### 公共建築物



#### ● 社会教育系施設

- （図書館、資料館）
- ・図書館の配置・機能を維持
  - ・集客施設としての役割が大きい資料館の民営化を検討（その他社会教育系施設）
  - ・利用実態のない施設の廃止

#### ● 保健福祉施設

- （保健・福祉センター）
- ・複合化等の検討、貸室等の有効活用
  - （高齢者・その他福祉施設）
  - ・自立した運営が見込まれる施設のあり方を検討

#### ● 医療施設

- （診療所）
- ・浜坂病院との連携等を含めた地域医療のあり方を検討
  - ・歯科診療所の必要性を検証

#### ● スポーツ施設

- （屋内スポーツ施設）
- ・学校体育施設の開放等を考慮し、廃止を検討

（屋外スポーツ施設）

  - ・現在の配置・機能を維持

#### ● 行政系施設

- （庁舎）
- ・現在の配置・機能を維持

（防災施設）

  - ・消防団組織の再編とあわせて適切に配置など、施設のあり方を検討

#### ● 文化系施設

- （公民館）
- ・配置を見直し、地域住民の活動拠点として再編

（地区集会所）

  - ・自治会など地元へ譲渡

（文化ホール）

  - ・現在の配置・機能を維持

#### ● 観光施設

- （野外レクリエーション施設）
- ・宿泊施設の民営化を検討
  - ・特定の団体が専用使用している施設の譲渡等を検討

（温泉施設）

  - ・町が保有する必要性を検証
  - ・地域の実情を考慮した施設のあり方を検討

（観光文化施設）

  - ・現在の配置・機能を維持

（その他観光施設）

  - ・商店街の振興等を含めた機能の見直しを検討

#### ● 産業系施設

- （産業振興施設）
- ・牧場公園内畜舎等の配置・機能を維持
  - ・地域活性化施設の有効活用

#### ● 学校教育施設

- （小学校、中学校）
- ・地域の実情を踏まえて、規模・配置の適正化を検討

（学校給食センター）

  - ・現在の配置・機能を維持

#### ● 子育て支援施設

- （認定こども園）
- ・現在の配置・機能を維持

（子育て支援センター）

  - ・現在の配置・機能を維持

#### ● 町営住宅

- （町営住宅）
- ・需要を踏まえた管理戸数を適切に設定し、効率的、安定的な公営住宅等を供給

#### ● 供給処理施設

- （廃棄物処理・汚水処理施設）
- ・ごみ処理の広域化等により、必要性が乏しくなっている施設の廃止

#### ● その他施設

- （雪寒基地）
- ・現在の配置・機能を維持

（医師住宅）

  - ・施設のあり方や更新の必要性を検討

（駐車場・駐輪場、公衆便所、倉庫・車庫など）

  - ・利用状況や配置状況等から必要性を検証

### 公共土木施設

#### ● 道路施設

- ・道路パトロールの着実な実施、幹線町道の路面性状調査、近接目視による橋梁、トンネルの定期点検・診断を実施
- ・個別施設計画の策定等による計画的な保全

#### ● 公園施設

- ・日常点検の着実な実施、遊具等の定期的な点検を実施
- ・個別施設計画の策定等による計画的な保全
- ・地域住民等との連携による効率的、効果的な管理運営

#### ● 漁港施設

- ・日常点検の着実な実施、機能の重要度を踏まえた点検・診断の実施
- ・個別施設計画の策定等による計画的な保全

### 公営企業施設

#### ● 水道施設、温泉配湯施設

- ・日常点検、機械電気設備等の保守点検の計画的な実施
- ・管路施設の定期的な漏水調査を実施
- ・施設の更新時における統廃合、広域化、共同化等の検討

#### ● 下水道施設

- ・機械電気設備等の保守点検や日常点検の着実な実施
- ・管路施設の点検計画の立案、個別施設計画の策定等による計画的な保全
- ・処理施設の統廃合を検討

#### ● 病院施設、老人保健施設

- ・現在の配置・機能を維持
- ・計画的な施設の保全、医療機器の整備

## 6. 推進体制等

### ① 推進体制

- ・全庁横断的な推進体制の構築
- ・職員の意識醸成と専門技術等の向上
- ・広域的な連携

### ② 情報の一元管理・共有化

- ・施設情報のデータベース化、支援システムの構築

### ③ 町民との情報共有

- ・町民と施設情報や問題意識を共有